

阿佐谷北東エリアまちづくり協議会 第5回	
日 時	2025 年（令和 7 年）10 月 27 日（水）15 時～16 時 15 分
場 所	阿佐谷地域区民センター 2 階 第 1 集会室
出席者 （会員の 所属）	阿佐谷新進会商店街振興組合、阿佐谷北一丁目町会、株式会社ジェイアール東日本都市開発、 樺興産株式会社、社会医療法人河北医療財団、宗教法人神明宮、宗教法人世尊院、（専門家） 株式会社双葉、株式会社計画工房、杉並区 事務局：杉並区都市整備部市街地整備課拠点整備担当（委託先：株式会社計画工房）
議 題	次第 1. 開会 2. 出席者紹介 3. 挨拶 4. 報告事項 （1）前回議事録 5. 協議事項 （1）未来ビジョン「柱」の検討について （2）未来ビジョンの冊子イメージについて （3）今後の進め方について （4）その他 6. 閉会・挨拶
配布資料	次第、第 4 回議事要録、未来ビジョン骨子案と「柱」の検討、未来ビジョン冊子の構成イ メージ（案）、今後の進め方（案）、セッション第 9 回チラシ
報告事項	（1）議事録 ・事務局から、前回の議事録を確認した。 ・今回議事録の署名人を 2 名選んだ。 （2）前回の質疑に対する区の対応報告 ・帰宅困難者対策について、駅前滞留者対策連絡会の設置及び阿佐ヶ谷駅周辺エリア 防災計画を策定しており、一時滞在施設の情報提供等行っていることを報告する。 ・防災無線が聞きにくい件について、「防災行政無線電話応答サービス」、「防災・防犯 情報メール配信サービス」、「災害気象情報電話通報サービス」で対応していること を報告する。 ・杉並第一小学校移転後の新通学路について報告する。
協議事項	（1）未来ビジョン「柱」の検討について ・事務局（計画工房）より、配布資料をもとに、前回検討した柱 1 と柱 2 の修正案を 説明する。 ・柱 1 について、杉一小建て替えに伴う雨水貯留槽の提案（十分な容量かつ校庭を 周囲より低く整備）があり、例として松ノ木の野球グラウンドが挙げられた。 →（区回答）：教育委員会に共有しており、浸水対策として可能な限り対策を検討す る方針である。 ・柱 3～柱 6 について、取組の考え方と具体の取組案を説明し、意見交換を行った。以 下のような質疑や意見があった。 【柱 5 に関する主な意見】 ・電柱の地中化について、このエリアでは実施するのか。地中化によりまち並みが すっきりする一方、電柱があるから車がスピードを出さないという人がある。 →（区回答）：北東エリアでは電柱の地中化を実施する。また、このエリアは一部を 除き、道路整備により歩車分離されることから、安全性は確保される。 ・通りの名称について、区画道路 1 号などの名称では味気ないため、エリアにふさ わしい名称を検討してはどうか。

(2) 未来ビジョンの冊子イメージについて

- ・事務局（計画工房）より、配布資料をもとに、冊子 16 ページの構成や内容について説明し、意見交換を行う。以下のような意見があった。
- ・みんなに手に取って見てもらえるような冊子にしたい。
- ・ダイジェスト版をつくり、詳細はホームページで見られるようにしたい。

(3) 今年度の進め方について

- ・事務局から、配布資料をもとに、未来ビジョンは今年度中に作成すること、また、あさがやまちづくりセッションで意見を聴取することに加え、まちづくり通信による周知及び「すぎなみボイス」を活用した意見聴取を行う旨を説明する。

(4) その他

- ・事務局より、配布資料をもとに、セッション第 8 回（9/20・10/26）の開催と第 9 回（11/9）の開催案内について説明する。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2025 年（令和 7 年）10 月 27 日

議 長

議事録署名人

議事録署名人